

3) 第 10 回国際熱分解分析学会報告

日本分析工業株式会社 大栗 直毅

先月 28 日から今月 2 日までの間、ドイツのハンブルグ大学で開催された。学会開始セレモニー後の初演の講演は、名古屋大学柘植新教授の講演で、「高性能 py - GC/MS による高分子のキャラクタリゼーションにおける最近の進歩」についての招待講演から開始された。その後、同学の大谷拳助教授による「ポリマーのエンドグループ分析のための熱分解アルキル化」の講演を含め合計 14 のいずれも大変興味ある招待講演が行なわれた。

続いて、口演発表 38 件、ポスターによる発表 33 件が行なわれた。

日本からの参加者としては上述の柘植、大谷先生のほか、大阪府立大学農学部の寒川喜三郎先生および私によるポスターによる発表があった。